

2014 年 5 月 27 日

No.2014-009

次世代省エネ型バルクキャリアー “MAGNUM OPUS” 命名・引渡し

ジャパン マリンユナイテッド株式会社（本社：東京都港区、社長：三島 慎次郎）は、5 月 27 日（火）、津事業所（三重県津市）にて建造していた KMSRX HOLDINGS LLC（ケーエムएसアール エックス ホールディングス エルエルシー）向けの次世代省エネ型バルクキャリアー（G81BC）“MAGNUM OPUS（マグナム オプス）”を引き渡しました。

本船は、種々の省エネ対策を講じて、燃料消費量を劇的に下げることにより、GHG（温室効果ガス）低減に成功した、次世代省エネ船「G シリーズ」のパナマックスバルクキャリアーです。

本船は、省エネ附加物の他に、低風圧型居住区や波浪抵抗増加を減少する LEADGE BOW（レッジバウ）、低摩擦抵抗塗料を採用しています。GHG 削減に加え、燃料油タンク保護規則、NOx 排出規則 Tier II に適合し、さらに環境に配慮した船型となっています。

【本船概要】

主要寸法	: 全長 229.00m x 幅 32.26 m x 深さ 20.00 m x 喫水 14.45 m
載貨重量	: 81,022 トン
総トン数	: 43,200
主機関	: MAN B&W 6S60ME-C8.2
航海速力	: 14.50 ノット
定員	: 25 名
船級	: NK
船籍	: マーシャル諸島